

助成制度等



特定非営利活動法人
NPOテクノサポート

新型コロナウイルス感染症拡大第7波はおさまりつつありますが、ウクライナ情勢の長期化、原油・原料高・物価高により更に景気減速が始まった感があり、中小企業にとって本当に厳しい状況が続いています。この時期こそ助成制度を有効に活用することが賢明です。メルマガ10月号は助成制度5件、セミナー・イベント4件をご紹介します。

『市原市未来開拓サポート事業補助金・第2回公募』

----- 市原市経済部 -----

新型コロナウイルス感染症の流行が長期化したことによる「新たな生活様式」の定着をはじめとした、AIやIoTの導入等のデジタル化の普及、SDG'sの達成に向けた取り組みの増加など様々な環境変化が生じています。

本事業ではこれらの変化をビジネスチャンスと捉え、**市原市内中小企業等が取り組む新たな商品・新たなサービスの開発及び販売・提供方法等の転換(「事業再構築」)**や、**市内で「新規創業を計画」**する方に対して、**費用の一部を補助**します。第1回公募は多くの応募をいただき好評裏に採択されました。是非ご応募しましょう！！

1. 制度概要

(1)「事業債構築」

市内中小企業等が取り組む、上記ビジネスチャンスをつめた新たな商品・サービスの開発・提供方法等の転換の事業開始に必要な**経費の一部を補助**します。

- ① **補助率** : 対象と認められる経費の**2/3以内** (千円未満切り捨て)
- ② **補助上限** : **100万円**

(2)「新規創業」

事業を営んでいない個人であって、上記ビジネスチャンスをつまえ、市内で事業を開始する具体的な計画がある方に対して、事業の開始に**必要な経費の一部を補助**します。

- ① **補助率** : A. 対象と認められる経費の**2/3以内** (千円未満切り捨て)
B. 新規創業者が自制もしくは39歳以下の若者の場合は、対象経費の**3/4以内**
- ② **補助上限** : **100万円** (A、B いずれも)

2. 対象者

申請者は8項目の条件全てをクリアする必要があります。主なものを次に述べます。

『市原市未来開拓サポート事業補助金・第2回公募』(続き)

----- 市原市経済部 -----

2. 対象者 (続き)

(1) 以下のア～ウのいずれかに該当するものであること

「事業再構築」

ア. 市原市内に本社または主たる事業所を有する(※1)中小企業者(※2)

※1, 2は公募要領参照

「新規創業」

イ. 事業を営んでいない個人であって、市内で新たに事業を開始する、又は会社を設立し、且つ、当該新たに設立される会社が事業を開始する具体的な計画を有する者であること。

ウ. 市内に本社または主たる事業所を有する中小企業及び個人事業主であって、本事業の申請時から起算し、事業を開始した期間が6ヶ月を経過していない者

(2) 市税を滞納していないこと----- 等 (3)～(8)まで

3. 補助対象事業の要件 ※詳細は公募要領参照

(要件1) ①「事業再構築」: 上記の新商品開発・新サービスの開発及び、新たな販売・提供方法への転換等

②「新規創業」: 同上 新規創業であること

(要件2) 市原市産業支援センターによる相談・助言等の支援を受けながら取り組む事業であること。

(要件3) 同一の経費について、国その他の行政機関からの補助金等の交付をうけていないこと。

4. 補助対象経費 ※詳細は公募要領参照

建物改修費、備品購入費(上限40万円、機械装置、工具備品、什器等)、賃借料、広報費、商業登記費、委託費等

5. 事業実施期間 : 交付決定日～2023年2月28日(火)まで

6. スケジュール

・申請受付 : 第2回公募 2022年10月3日(月)～10月31日(月)まで

・審査・交付決定 : 第2回公募 2022年11月中

・補助事業実施期間 : 交付決定～ 2023年2月28日まで

6. お問い合わせ

市原市役所 経済部商工業振興課 TEL 0436-23-9836 FAX 0436-22-6980

市原市産業支援センター(市原商工会議所内) TEL 0436-22-4305 FAX 0436-22-4356

『千葉県 事業承継支援助成金』

---- 千葉県 ----

事業承継を進めていくと、**事業承継計画の策定**や**企業価値の算定**、**後継者の育成(費用)**、**M&Aの仲介手数料**等が発生します。千葉県は**これらの費用を一部助成**し、事業者が事業承継を円滑に進められるように支援します。

尚、本助成制度は、予算が無くなり次第締め切ります。是非お早めにご申請下さい。

◆助成金 : 助成率 : 1/2 、 助成限度額 : 50万円以内

◆助成の対象者 : (1)千葉県内に本社または事業所を有し、本助成金に関して実施する現地調査等に対し、千葉県内の本社または事業所に対応できること。

(2)事業承継を行うにあたり、引き続き県内で事業を営む者であること。

(3)支援機関から推薦を受けた者であること。 ※M&Aの買収側は対象外となる。

◆助成の対象事業と対象経費

助成の対象事業	対象経費
(1)事業承継計画の策定委託	・事業承継計画の策定委託料
(2)企業価値の算定委託	・株価など企業価値の算定委託料
(3)後継者の育成	・後継者の育成のためのセミナー等受講料
(4)M&Aの仲介委託等(注1)	・仲介委託料、マッチング登録料、着手金

◆助成制度の実施期間 : 助成金交付決定日 ~ 令和5年2月末日

◆申請期間 : 令和4年4月5日 から随時受付 (予算終了まで)

◆申請方法 : 申請書の事前確認(提出先:千葉県産業振興センター)後、千葉商工会議所に申請書を提出します。

◆お問合せ先 : 公益財団法人 千葉県産業振興センター 経営支援部 総合支援室 (担当;西海)

TEL 043-299-2907 FAX 043-299-3411

ホームページ: [【助成金】事業承継支援助成金の募集開始のお知らせ\(令和4年度\) | 公益財団法人](#)

[千葉県産業振興センター\(ccjc-net.or.jp\)](http://ccjc-net.or.jp)

◆市原商工会議所・市原市産業支援センターでも相談を承ります。 TEL 0436-22-4305

R4年度下期『ひまわりベンチャー育成基金助成事業』

----- ひまわりベンチャー育成基金 -----

～使い勝手のよい助成金です！ベンチャー、中小企業の皆さん 早めにご準備下さい！～

公益財団法人「ひまわりベンチャー育成基金」の助成制度をご紹介します。年2回、助成金及び家賃助成金の募集が行われており、R4年度下期の募集が11月から開始されます。ご応募下さい！

- ◆助成対象者：千葉県内に主たる事務所、事業所を置き、新しい技術・製品・サービスの研究開発、提供を手掛ける活力ある中小企業（原則として創業10年以内、又は新規事業進出後10年以内の企業。10年超の場合は当財団にご相談ください）および個人事業者
- ◆助成金等の交付：(1) 助成金は、1社あたり500万円を上限として、通常300万円
(2) インキュベーター施設入居企業への家賃補助金は、1社あたり月額5万円を上限で1年間
- ◆選考方法：プロジェクトの「新規性・独自性」、「事業の可能性」、「市場性、将来性」、「社会性(SDGsへの取組状況)」、「資金使途」などを厳正かつ公正に審査し選考します
- ◆選考結果：申請者に書面にて応募者全員に通知。
※尚、各種相談・指導は個別に該事務局が随時受付します。
- ◆募集期間：下期 2022年11月1日(火)～11月30日(水)（郵便書留又はレターパックで当日消印有効）
- ◆申込み方法：ホームページの募集要項をご覧の上、該財団所定の申請書にて申込みます(郵便書留、又はレターパックのみ。持ち込みは不可)
- ◆お問合せ先：公益財団法人 ひまわりベンチャー育成基金 事務局（〒260-8720 千葉市中央区千葉港1-2 千葉銀行本店2階） TEL 043-242-5523 FAX 043-242-5524
ホームページ <https://www.chibahimawari.org/business/#c01>

『国のものづくり補助金への上乗せ補助制度 (生産性向上のための設備投資補助金)』

----- 千葉県 -----

千葉県の中小企業等が行う生産性向上と省エネルギーの促進等に資する設備投資を後押しするため、国の「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」(以下、ものづくり補助金)に対する上乗せ補助を行います。

◆補助対象

- ・千葉県内に事業所を有する中小企業者等
- ・令和4年度において、ものづくり補助金(一般型)に実施場所を千葉県として採択された中小企業者等(令和4年5月申請締切の「10次」、8月申請締切の「11次」が対象)
- ・令和4年度中に補助事業が終了予定であること。

◆補助対象経費

中小企業者等が「ものづくり補助金」に申請した額のうち、国の交付決定を受けた際に補助対象と認められた経費

◆補助金及び補助対象経費

補助率 : 12分の1 補助金上限 : 250万円

◆補助金交付決定額の算出

ものづくり補助金における 補助対象経費【ア】×補助率【イ】 = (県の)補助金決定額【ウ】

ア: 中小企業者がものづくり補助金申請した額に内、国の交付決定を受けた際に補助対象と見つめられた経費

イ: 12分の1 ウ: 補助上限額 250万円

◆申請受付期間 : 令和4年9月15日(木曜日)～令和5年2月24日(金曜日)まで

◆申請方法 : 交付申請書一式(各1部)に、ものづくり補助金の交付申請書および交付決定通知書の写しを添えて、以下の窓口まで、電子または郵送で提出するかご持参ください。

◆お問い合わせ先 : 千葉県産魚振興センター 産学連携推進室 〒273-0864 千葉県船橋市北本町1-17-25

TEL 047-426-9200 メールアドレス: uwanose@ccjc-net.or.jp

HP: [「国のものづくり補助金への上乗せ補助」\(生産性向上のための設備投資補助金\)のご案内](http://www.ccjc-net.or.jp) | [公益財団法人千葉県産業振興センター\(ccjc-net.or.jp\)](http://www.ccjc-net.or.jp)

・NPOテクノサポートでも相談を受けます! 担当: 松尾、戸村 080-2266-4699

『千葉県脱炭素化促進緊急対策事業補助金』

---- 千葉県環境生活部 ----

千葉県では、新型コロナウイルス感染症や原油・物価高騰等の社会経済環境の変化の影響を受けた中小企業者等の「脱炭素化」への取組を支援するため、中小企業者等が県内に所在する事務所又は事業所において実施する省エネルギーの促進や再生可能エネルギーの活用等に資する設備導入等に対して、「脱炭素化促進緊急対策事業補助金」を交付します。

1. 事業概要

※詳細は千葉県HPに入ってご確認ください！

補助金上限額 1,000万円

対象事業	補助率	設備例
<ul style="list-style-type: none"> 蓄電池の設置 省エネルギーの促進 未利用エネルギーの利用促進 CO2以外の温室効果ガス削減対策 再生可能エネルギーの利用促進 	<p>補助対象経費の2/3</p> <p>※太陽光発電設備について、国の補助を受けている場合、当該額を補助額から控除。その他について、国の補助を受けている事業は対象外</p>	<p>LED照明、高効率空調設備等 工場廃熱等利用設備 省エネ型自然冷媒機器、マン回収装置 太陽光発電設備(出力10kW以上)、 風力発電設備</p>
<ul style="list-style-type: none"> 電気自動車等の普及促進 	<p>国の補助額の1/2</p>	<p>EV、PHV、FCV、V2H充放電設備</p>

2. 補助対象事業所

県内で事業を行う中小企業等。「CO2CO2スマート宣言事業所登録制度」に登録する事務所

3. 申請受付期間

- 設備更新等申請の場合

申請受付期間 2022年7月1日～12月28日まで[予定]

原則として、補助金の交付決定前に補助対象事業に着してはならない！
- EV、PHV、FCVの申請の場合

申請受付期間 2022年7月1日～2023年3月1日まで[予定]

4. お問い合わせ先

千葉県環境生活部温暖化対策推進課 TEL 043-223-4645

HP: [千葉県脱炭素化促進緊急対策事業補助金／千葉県 \(chiba.lg.jp\)](http://chiba.lg.jp)

※ NPOテクノサポートでも相談を受けます！ 担当: 松尾、戸村 080-2266-4699

本号ではセミナー・イベント4件をご紹介します。尚、参考のため、セミナー等に申込、参加された場合はお手数ですがNPOテクノサポート担当者までご一報下さい。

『千葉市・市原市・茂原市・東金市合同企業間マッチングイベント』

----- 主催;ちば広域連携企業間マッチング等推進協議会 -----

千葉市・市原市・茂原市・東金市(以下、4市)では、**4市内**における**企業間のビジネスマッチング**や企業相互の交流の場等を提供することにより、企業間のつながりを強化し、地域経済の活性化を図るため、「**企業間マッチングイベント**」を開催します。

イベントでは、「ちば共創都市圏」の生産品の活用をテーマとし、4市内で生産された各社自慢の商品を5社がPRするほか、試食及び個別の商談会を実施します。

市内飲食店や小売店の皆様はぜひご参加ください！

◆日時／場所

11月18日(金) 午後1時～4時15分

ペリエホール ルームA・B(千葉市中央区新千葉1-1-1 ペリエ千葉7階)

◆イベント詳細

(1)出展企業

千葉市	株式会社OSMIC(高糖度のフルーツマト) 株式会社千葉産直サービス(看板商品のイワシ缶や、千葉ミルクアイス)
市原市	株式会社SUNファーム(ブルーベリービネガーやキクラゲピクルス)
茂原市	株式会社竹りん(茂原・市原エリアのジビエ加工商品)
東金市	有限会社グローバル・チーズ(自社加工したナチュラルチーズ)

(2)内 容

ルームA	出展企業による商品・取り組みについての企業PR(定員30名/回)
ルームB	出展企業と来場者による個別の商談会(定員なし)

(3)参加費

無 料

『千葉市・市原市・茂原市・東金市合同企業間マッチングイベント』(続き)

----- 主催;ちば広域連携企業間マッチング等推進協議会 -----

◆ 参加申込みについて

(1) 申し込み方法

① メール

添付の参加申込書に住所・氏名・法人名(または店舗名)・業種・電話番号・Eメールを明記の上、次のアドレスにご送信下さい。

kigyoritchi.EAE@city.chiba.lg.jp

② FAX (企業立地課:043-245-5575)

チラシに必要事項を記入の上、お申し込みください。

(2) お申し込み期間

令和4年10月3日(月曜日)～11月4日(金曜日)

◆ お問い合わせ先

市原市役所 経済部 商工業振興課

TEL :0436-23-9836 (直通)

メール : shoukougyou@city.ichihara.lg.jp

市原市ホームページ :

<https://www.city.ichihara.chiba.jp/article?articleId=633431645f8ddd1a0e44c968>

高度ポリテクセンター2022年度後期能力開発セミナー
『DX(デジタルトランスフォーメーション)の
進め方と業務改善手法』

----- 高度ポリテクセンター -----

DX(デジタルトランスフォーメーション)とは？ DXは何から始めればいいのか？ DX研修では何を学べるの？
これらすべてにお答えする高度ポリテクセンターの『[体験型デジタルトランスフォーメーション研修](#)』です。

DXに向けた**業務改善の進め方**や**ポイント**を習得し、業務改革プロジェクトを題材にしたグループワーク演習を通じて、**DXのための問題分析、業務改善手法**を体得できます。是非ご参加ください！！

◆日時 : 令和4年12月15日(木)、16日(金) 2日間

◆場所 : 高度ポリテクセンター 研修室 (千葉市美浜区若葉 3-1-2)

◆講師 : 渡辺 郁雄氏 (特定非営利活動法人NPOテクノサポート、元富士通)

◆内容 : ①DXと業務改革 ④新業務要件の作成
②業務プロセスの整理と見直し ⑤グループワーク
③業務問題分析と目的設定

◆受講対象者 : 管理者、開発、設計、製造、品質保証、生産技術、購買など主に製造業に携わる方

◆定員 : 12名

◆参加料 : 20,000円

◆お問い合わせ先 : 添付の参加申込書(チラシ)に所定事項を記入しメール又はFAXでお申込みください。

高度ポリテクセンター 事業課 TEL 043-296-2582 FAX 043-296-2585 メール:kodo-poly02@jeed.go.jp

ホームページ: [独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度ポリテクセンター \(jeed.go.jp\)](http://www.jeed.go.jp)

令和4年度【11/24・12/1開催】オンライン

『事業承継セミナー「会社と社員と家族を守るために」』

----- 千葉県産業振興センター -----

新型コロナウイルスによって経済活動も大きな変化が生じました。激動する社会情勢の中で事業の持続的成長を促すためにも、**事業承継**の早めの準備と計画的な取り組みが大切です。

本セミナーでは、**事業承継時に必要となる具体的な考え方、守るべきポイントとノウハウを「現経営者」と「後継者」の両側面から2日にわたりわかりやすく解説します。** **是非ご参加ください！！**

- ◆日時 : <1日目>現経営者向け:令和4年11月24日(木) 14:00~16:00(Zoom入室可能 13:30~)
<2日目>後継者向け:令和4年12月1日(木) 14:00~16:00(Zoom入室可能 13:30~)
- ◆場所 : Zoomを利用したオンライン開催(チャットでの質問も可能です)
- ◆受講対象者 : 事業承継をお考えの千葉県内の事業者、後継予定者、金融機関・支援機関職員
- ◆募集人員 : 各 50名程度 ◆参加料 : 無料
- ◆主な内容 : <1日目>【現経営者向け】(11/24開催) 講師 大木 ヒロシ氏(ジャイロ総合コンサルティング㈱)
『~みらいにつなぐ~』 事業承継の早めの準備と計画的な取り組みの重要性を解説致します。
事業承継について何から取り組むべきかわからない方向けの入門編の内容となります。
<2日目>後継者向け(12/1開催) 講師 渋谷 雄大氏(ジャイロ総合コンサルティング㈱)
『~アトツギにエールを!~』 事業を継ぐ際の不安や、多くの試練をどのように乗り越えていけばよいのか。
「頼りがいのあるアトツギ」を目指し、企業価値を引継ぎ、さらに発展させるヒントをつかんでいただきます。
- ◆お申込み : 添付の参加申込書に所定事項を記入しFAX又はインターネットからお申込みください。
FAX 043-296-2585 本セミナーのHPメール:[【11/24・12/1開催】令和4年度事業承継セミナー「会社と社員と家族を守るために」](mailto:【11/24・12/1開催】令和4年度事業承継セミナー「会社と社員と家族を守るために」@ccjc-net.or.jp) | [公益財団法人千葉県産業振興センター \(ccjc-net.or.jp\)](http://ccjc-net.or.jp)
- ◆お問い合わせ先 : 千葉県信用保証協会 成長サポートチーム TEL 043-311-5002
千葉県産業振興センター 経営支援部 総合支援室 TEL 043-299-2907

生産性向上支援訓練(DX対応コース)

『ビジネスとSDGs(持続可能な開発目標)の融合』

----- ポリテクセンター千葉 -----

世界中の企業がSDGsを経営の中に取り込もうと力を注いでおり、**SDGs**を経営に組み込むべく様々な取組みが進められている中でSDGsの必要性を理解し、自社のビジネスの成長につなげる知識を習得します。
是非ご参加ください！！

- ◆日 時 : 2022年11月9日(水) 9:30~16:30 (6時間)
- ◆会 場 : ポリテクセンター千葉 (千葉市稲毛区六方町274番地)
- ◆対象者 : 中堅層・管理者層
- ◆定 員 : 10名程度
- ◆参 加 料 : 3,300円 (税込み)
- ◆申し込み締め切り : 10月26日(水)
- ◆講座内容 : SDGsの概要
 SDGsの取組み
 開発目標の戦略
講師 堀合 信行氏 (パナソニックエレクトリックワークス創研株)
- ◆お申込み方法 : 添付の参加申込書に所定事項を記入しFAX(043-422-4768)又はメールでお申込み下さい。
- ◆お問い合わせ先 : ポリテクセンター千葉 生産性向上人材育成センター
FAX 043-422-4768 メールアドレス: chiba-seisan@jeed.go.jp TEL 043-422-4631